【北部地区版】

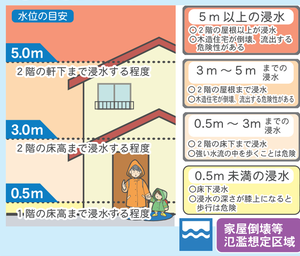
南陽市洪水・土砂災害ハザードマップ

令和元年度作成
令和６年度更新

洪水時の避難について

大雨や洪水の危険性が高まった時！

お住まいの地域に想定される浸水深を確認し、取るべき避難行動を確認しましょう。



安全な場所に立退き避難！
（避難所、親戚、友人宅等）
市からの避難情報にかかわらず安全な場所に速やかに避難してください。

逃げ遅れた場合や、外に出るとかえって危険と感じる場合は、
自宅や近くの頑丈な建物の２階以上に垂直避難！

●河川水位と避難情報

河川の水位が上昇し、氾濫の危険性が高まった場合は、河川を管理する国や県から緊急情報等が発表されます。市ではこれらの河川水位等の情報のほか、防災気象情報などを総合的に判断した上で避難情報を発令します。

河川の水位	最上川	最上川	吉野川	吉野川	織機川	屋代川	警戒レベル相当	防災気象情報 ※2	市が発令する避難情報 ※1	住民が取るべき行動
	羽野目水位観測所	下田水位観測所	荻水位観測所	赤湯水位観測所	漆山水位観測所	中橋水位観測所				
氾濫発生							5	・氾濫発生情報 ・大雨特別警報	緊急安全確保	命の危険、直ちに安全確保
氾濫危険水位	13.3	—	1.9	2.7	1.0	3.0	4	・氾濫危険情報 ・土砂災害警戒情報	避難指示	避難完了 速やかに全員避難
避難判断水位	12.9	—	1.7	2.5	0.8	2.8	3	・氾濫警戒情報 ・大雨・洪水警報 ・土砂災害警戒	高齢者等避難	高齢者等、避難に時間を要する人は避難
氾濫注意水位	12.0	15.0	1.2	1.8	0.7	2.6	2	・氾濫注意情報 ・大雨・洪水注意報		ハザードマップ等で自らの避難行動を確認
水防団待機水位	11.5	14.0	1.0	1.3	0.4	2.4	1	・早期注意情報		災害への心構えを高める
平常時の水位										

※1 必ずしもこの順番で発令されるとは限りませんのでご注意ください。
※2 警戒レベル相当情報が出されたとしても必ずしも同じ時間または区域に同じレベルの避難情報等が発令されるとは限りません。

◉要配慮者への協力をお願いします。

※裏面地図面に施設場所を示しています。

避難の際には、家族・近所の方たちとグループで避難しましょう。災害の状況によっては、自主的で早急な避難が求められる場合があります。高齢や病気・障がい等で避難が困難な方には、お互いに声を掛け合い、避難の手助けをしましょう。

◉近所の方たちと助け合って避難しましょう。

土砂災害の危険と前兆現象

●土石流

土石流は、多量の岩石や土砂が増水した水と共に流れ落ち、家屋や道路等を押し流す災害です。

【前兆現象】
- ●強い雨が降り続いていて川の水が異様に濁るとき
- ●雨が降り続いているのに、河川の水位が急激に減少し始めたとき
- ●地鳴り、山鳴りがするとき
- ●異様な匂い(腐った土のにおい)がするとき　等々

●がけ崩れ

がけ崩れは、傾斜が急な斜面から土砂が崩れ落ち、家屋や道路を押しつぶす災害です。

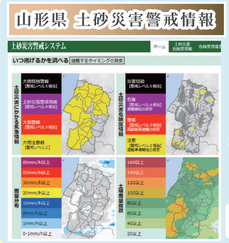
【前兆現象】
- ●斜面に亀裂が出来たとき　●がけの上で地割れが出来たとき
- ●小石等がぱらぱら落ちはじめたとき　●地鳴りがするとき
- ●斜面から水の吹き出しが始まったとき　●樹木が傾くとき　等々

●地滑り

地すべりは、斜面の滑りやすい層を境に地面全体がそのままずべりだし、家屋や道路などを押し出す災害です。

【前兆現象】
- ●地面にひび割れが出来たとき　●樹木や電柱が傾くなどしたとき
- ●地面の一部が落ち込んだり、盛り上がったりしたとき
- ●池や井戸の水が急に減ったり濁ったりしたとき　等々

山形県 土砂災害警戒情報



山形県の【土砂災害危険度情報】【土砂災害にかかる気象情報】【雨量分布図】【土壌雨量指数】を確認できます。土砂災害によって生命や身体に危害を生じるおそれがあると認められる区域（土砂災害警戒区域）及び大雨により土砂災害の発生するおそれの高まっている地域の情報（土砂災害危険度情報）が提供されています。

市民の早めの避難の判断に役立ててください。

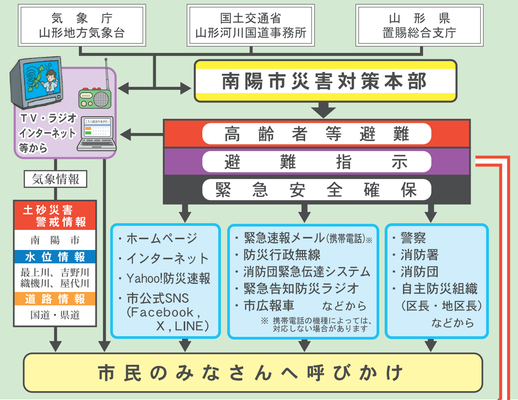
土石流からの逃げ方

土石流の流れるスピードは速く、破壊力もあるため、大きな被害を及ぼします。
逃げる時には流れの方向に対して直角に逃げましょう。

https://sabo.pref.yamagata.jp/pc/Top.aspx

情報の伝達経路と避難の呼びかけ

■ 災害発生時には下図の流れで情報が伝達されます。



■ 災害の危険度に応じて警戒レベルが発令されます。

南陽市から【警戒レベル３・４】が発令された地域にお住まいの方は速やかに避難してください。

警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報			高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
住民がとるべき行動	災害への心構えを高める	ハザードマップ等で避難行動を確認	高齢者等、避難に時間を要する人は避難 土砂災害警戒区域や河川沿いにお住まいの方は準備が整い次第、避難開始	速やかに全員避難 避難場所への移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所及び自宅内のより安全な場所に避難	すでに災害が発生 命の危険、直ちに安全確保
警報警戒情報	早期注意情報	大雨注意報・洪水注意報 氾濫注意情報	大雨警報（土砂災害）・洪水警報、氾濫警戒情報	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	大雨特別警報 氾濫発生情報

【南陽市からのよびかけ例】

緊急放送、緊急放送、警戒レベル４、避難開始。
こちらは南陽市です。
○○川の水位が氾濫のおそれのある水位に到達したため、
○○地区に対して警戒レベル４、避難指示を発令しました。
○○地区の方は速やかにあらかじめ定めた避難行動、
全員避難を開始してください。

警戒レベル４で全員避難!!

家の『マイ・タイムライン』をつくってみよう！

年　月　日 作成

『マイ・タイムライン』は水害のような発生の予想が立てられる災害に対し、自分自身がとる標準的な行動を時系列的にまとめた行動計画表です。台風による水害を例に「台風が発生」してから「川が氾濫する」までにとるべき行動のタイムラインを作りましょう。

①次のア～カ を、例などを参考にとるべき行動の欄に書き入れましょう。
ア．安全なところへ避難を開始する　イ．避難しやすい服装に着替える　ウ．避難するときに持っていくものを準備する
エ．今後の台風を調べ始める　オ．川の水位を調べ始める　カ．住んでいるところと上流の雨量を調べ始める
②そのほか、我が家で必要な備えを、家族と話し合いながら書き足しましょう。
③出来上がったマイ・タイムラインは定期的に確認するなどして適宜修正していきましょう。

マイ・タイムライン QRコード

時間	行政から発信される情報 水位等の状況に関する情報 など	周囲の状況	とるべき行動（備え）	とるべき行動の例
三日前	・台風予報 ・台風に関する都道府県の気象情報	台風が発生		・台風について調べる ・避難するときの物品の準備
二日前	・大雨注意報・洪水注意報 ・台風に関する今後の見通し	台風が近づいて、雨や風が強まる		・テレビ、インターネット、携帯メールなどで雨や川の様子に注意 ・その他、雨や風が強まる前に行うべきこと
一日前	・大雨警報・洪水警報			
半日前	・水防団待機水位到達 ・氾濫注意水位到達 →氾濫注意情報発表 ・暴風警報	雨が降って川の水かさが増える 激しい雨で川が増水し、河川敷にも水が流れる		・住んでいるところと上流の雨量を調べ始める ・川の水位を調べ始める ・ハザードマップで避難場所や避難手段を確認 ・避難しやすい服装に着替える
五時間前	・避難判断水位到達 →氾濫警戒情報発表 ・警戒レベル３ ・高齢者等避難	川の水があふれる寸前		・携帯メールなどで避難指示を受信 ・安全なところへ移動を始める
三時間前	・氾濫危険水位到達 →氾濫危険情報発表 ・警戒レベル４ ・避難指示			
災害発生	・氾濫が発生 ・警戒レベル５ ・緊急安全確保	川が氾濫		・この時点では避難は完了している ・命の危険、直ちに安全確保

※洪水は、タイムラインどおりに進行するとは限りません。あくまで目安として、臨機応変に対応しましょう。

我が家の避難場所 ［　　］　災害時の連絡先 ［　　］

洪水・土砂災害発生時の避難施設

■指定緊急避難場所

避難施設名　■指定緊急避難場所 緊急的に避難する施設。

■吉野地区

施設名	所在地	電話
旧荻小学校	荻1033	—
吉野公民館	荻876	41-2001
旧小滝小学校	小滝1444	—

■金山地区

施設名	所在地	電話
金山公民館	金山2054-1	47-2258

■中川地区

施設名	所在地	電話
旧中川中学校	元中山163	—
中川小学校	川樋25	49-2131
中川公民館	川樋6-2	49-2343

●一時避難所

一時避難所 避難施設名　●一時避難所 市の要請または地区によって開設され、指定された避難場所へ集団で避難するための地区の方が一時的に集まる施設。

■吉野地区

施設名	所在地	電話
新屋敷会館	荻	—
宮ノ下会館	荻	—
下荻会館	下荻477-6	41-2805
旧ＪＡ山形おきたま吉野取次店	荻978-1	—
太郎公民館	太郎1386-1	—

■金山地区

施設名	所在地	電話
尾島会館	金山5560-1	—

■中川地区

施設名	所在地	電話
川樋公民館	川樋1624	—
川樋土地改良区事務所	川樋2429	49-2584
小岩沢公民館	小岩沢1538-4	—
永雲寺	元中山822	49-2407

●福祉避難所

福祉避難所 施設名　●福祉避難所 災害時要配慮者が滞在することを想定した施設。（一定の条件下により市の要請に基づき開設）

■中川地区

施設名	所在地	電話
特別養護老人ホーム こぶし荘	川樋508	49-2800

●要配慮者施設

要配慮者施設 施設名　●要配慮者施設 災害発生時、避難の援助や配慮を必要とする施設。

■吉野地区

施設名	所在地
吉野ふれあいプラザ	荻329-1

■中川地区

施設名	所在地
GH こぶしの家	川樋508
中川学童保育施設	川樋20-1
中川小学校	川樋25

ライフライン一覧

	名称	所在地	電話
公共機関	南陽市役所（災害対策本部）	南陽市三間通436-1	40-3211（代表）
公共機関	南陽消防署	南陽市若狭郷屋917-10	119
公共機関	南陽警察署	南陽市椚塚1618	110
医療機関	公立置賜南陽病院	南陽市宮内1204	47-3000
ライフライン（ガス）	南陽市役所 市民課	南陽市三間通436-1	40-8256（直通）
ライフライン（水道）	南陽市役所 上下水道課	南陽市三間通466-15	40-8435（直通）
ライフライン	東北電力ネットワーク株式会社 停電情報はこちらから https://nw.tohoku-epco.co.jp/teideninfo/		0120-175-366 【停電・緊急時】
ライフライン	ＮＴＴ東日本 災害用伝言ダイヤル https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/		171

災害情報の入手先

防災行政無線の音声が聞き取れなかった時は…

市内全域に設置されている防災行政無線ですが、住宅の気密性の向上や、風雨等の騒音、風向き等によって放送が聞こえにくい場合があります。音声等が聞き取れなかった場合はテレホンサービス【0238-40-3001】で放送の内容を確認できます。

こちら防災 やまがた

▲こちら防災山形 HP TOP

山形県の【災害情報】【防災情報】を確認できます。また、【緊急時お役立ち情報】として災害用伝言ダイヤル・災害伝言板の紹介、交通機関・道路情報など、総合的な防災情報として利用できます。

http://www.pref.yamagata.jp/bosai/

山形県 河川・砂防情報

山形県の各地における、【気象警報・注意報】【洪水予報】【避難判断水位超過情報】【水防警報】【土砂災害警戒情報】等の各種警戒情報が一目で確認できるようになっています。

山形県河川・砂防情報
http://www.kasen.pref.yamagata.jp/
携帯電話用アドレス
http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mobile/

国土交通省　気象庁

日本全国の【天気予報情報】【大雨・台風情報】【地震・火山情報】等が確認できます。
また、【地域の情報】として山形県の災害履歴や気候特性の解説など、総合的な防災情報として利用できます。

https://www.jma.go.jp/jma/index.html

ラジオからの情報

災害時の情報入手手段としてラジオを活用してください。気象予報や災害情報、地域の情報（コミュニティFM）を聞くためにも、ぜひ準備しておきましょう。予備の電池も忘れずに。

■ＮＨＫＦＭ・・・84.2MHz　各局放送の周波数
■ＮＨＫ第１(AM)・540KHz 1026KHz
■エフエム山形・・77.3MHz 80.4MHz
■ＹＢＣ(AM)・・・918KHz
■エフエムＮＣＶ おきたまＧＯ！・83.4MHz

Yahoo! 防災速報

あらかじめ登録とエリア設定を行う事で、災害発生時等に各種【災害情報】【防災情報】【国民保護情報】設定エリア内の市町村からの災害に関するお知らせ等を携帯電話やスマートフォン、パソコンで受け取ることができる無料のプッシュ型防災速報アプリです。

Yahoo! 防災速報 QRコード

https://emg.yahoo.co.jp/

南陽市よりのお知らせ

■ 南陽市ホームページ
http://www.city.nanyo.yamagata.jp/
■ 南陽市公式 SNS
・Facebook
https://www.facebook.com/city.nanyo/
災害発生時には、災害に関する情報発信。（平常時は行政からのお知らせやイベント情報を発信します。）
・防災Ｘ
https://x.com/bosai_nanyo/
【防災情報】【緊急情報】等の発信を行います。
・市公式防災 LINE
【防災情報】【災害情報】等を発信します。

南陽市公式防災 LINE QRコード

災害への備え

いざ避難！！あわてないために。

災害時にあわてず行動するには、普段からの準備が必要です。家族で話し合って、避難生活で必要なものを平常時から確認しておきましょう。

また、避難所へ向かう際は、食料・飲料水・その他の身の回りで必要なものは自分で持っていくことが基本です。ローリングストック法（※）を活用し、食料や飲料水は最低でも３日分は備蓄しておくようにしましょう。（以下は一例です。）

準備できたらチェックしましょう。

持ち出し品の注意点

- ・リュックサックなどにひとまとめにし、すぐ持ち出せるようにしましょう。
- ・厚底の歩きやすい靴も、すぐ履けるよう靴紐を緩めて置いておきましょう。
- ・男性は 15 キログラムまで、女性は 10 キログラムまでくらいが重量の目安です。
- ・備蓄品の使用期限切れがないよう、定期的に点検しましょう。

※ローリングストック法とは
レトルト食品などの備蓄品をある程度の期間を決めて（例：三か月に一度など）定期的に消費し、消費した分だけ買い足すという備蓄方法です。